

SHOWA YUUGYO

人と環境の調和をつくりだす自然派ハウスデザイン。



The Eco-Goods to Earth

いぶし瓦は、地球に優しいエコ商品です。

幾世紀にもわたる淡路瓦の伝統は、揺るぎない意匠と工法で全国に「淡路のいぶし瓦」としてその名を確立しています。

しかし急激に変化する現代の建築様式や住宅デザインは、伝統だけの領域にとどまることなく、新しい創造性を求めています。

特にJIS規格認定工場を取得し、品質面においては工業標準化法(昭和24年)に基づき制定された工業製品に関する国家規格で、認証された製品にはJISマークが付けられます。

弊社のもてる開発・生産・営業・管理の全ての部門が連携し、企業力で臨む所存です。

何卒ご用命賜りますようお願い申し上げます。



防災 **標準** いぶし瓦 03

JIS 53判・JIS 53判防災瓦
両深切判
JIS 56判・JIS 56判防災瓦・80判
伝統に培われた構成美。

防災 緩勾配瓦
四天王 07本葺瓦 08本葺一体瓦
源八いらか 09

伝統の様式美をそのままに一体化。

特許取得
軒先瓦 13部位別施工例 15太陽光発電システム 17

地球環境に優しい太陽光発電。

防災 平板瓦 19

モダン建築とのシンプルな調和美。

源八いらか 24

寸法図／屋根割寸法

本葺瓦 24

寸法図

いぶし瓦 25

寸法図／屋根割寸法

淡路いぶし瓦の種類 26淡路いぶし瓦
鬼瓦の標準寸法 33昭和の瓦 特性と機能 35

いぶし瓦

IBUSHI KAWARA

JIS53判・JIS56判
80判・両深切判

「いぶし瓦」を極める。

毎日の生活に欠かせない屋根だから、
自分たちだけの「瓦」を見つけてみませんか。

自然回帰する屋根材 … いぶし瓦



JIS 53判 防災



JIS 53判



四天王



JIS 56判 防災



JIS 56判



The Eco-Goods to Earth

いぶし瓦は、地球に優しいエコ商品です。



J I S 53 判防災瓦・J I S 53 判
J I S 56 判防災瓦・J I S 56 判
四天王（J I S 53 判防災瓦）
80 判・両深切判

人と感性はここへ還る “昭和のいぶし瓦”

80判

両深切判

・印刷インクの性質上、実際の色とは異なって見える事がありますのであらかじめご了承下さい。

伝統の「いぶし瓦」で
新しき和の暮らしを昭和から

いぶし瓦

IBUSHI KAWARA

いぶし瓦

JIS 53判・56判

80判・両深切判

「新しい和」の形が現れた。

いにしえのよき時代の新和風。

「いぶし瓦」は、天然素材・無着色の地球に優しい屋根材であります。
国生み神話の淡路島から世界に向けて、いぶし瓦の素材と技術を生かして、
屋根瓦を現代の様々な空間に使用することを提案します。
表面の炭素膜は、「和」の象徴として屋根材の他、
インテリアやガーデニング等の様々な用途にも用いられ、
新しい表情を町並みや生活空間に与えることができます。
いぶし瓦の落ち着いた銀色は、「やすらぎ」を演出してくれる素材で、
茶道にみる日本の文化や伝統に通じるものがあります。
ここにおける施工写真は一例であり、「いぶし瓦」は無限の可能性を秘めております。



昔のモノには大らかさがある。
厳しさのなかで生き生きと
自分を表現する力にあふれています。



和の香りのする暮らし

「屋根は住まいの命、家の顔」と言われております。

瓦伝来から千四百年余り、

基本的な製造方法は大きく変わることなく、

日本の気候・風土に最も適した屋根材として、

(防火性、通気性、断熱性、遮音性、耐久性)、

伝統文化としての社寺仏閣、

日本の町並みに銀色に輝くいぶし瓦は大きく役割を担っています。



四天王

SHITENNO

緩勾配瓦

四天王 (JIS 53 判防災瓦)

い て ん の う

緩勾配防災瓦

四天王

(JIS 53 判防災瓦)

「瓦」というひとつの形に
手の込んだ匠の技。
なんとも粋な、淡路瓦。



瓦と瓦が相互を押しさえこむ、
ダブルロックシステムにより、
耐風・耐震力・防水性がさらにアップ。

■ダブルロックシステム

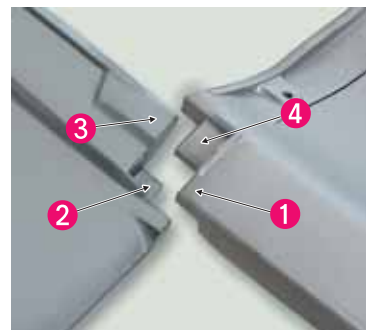
強化ポイントは①②③④相互のダブルロックスーパーパワー。

四天王瓦の構造は、右下の写真の図のように、①が②を、③が④を相互に押さえるダブルロックシステム。耐風・耐震・防水性すべてに於いてパワーアップした新究極の四天王瓦です。

■究極の防水構造(二段水切り)

四天王瓦の水返し部が、従来の瓦より高いため、雨漏りをシャットアウト。

さらに、二段構えの水返しにより万全の防水効果を発揮します。



■耐久性

古来より屋根材としてのいぶし瓦は、永年にわたり耐久性を発揮し、建築物を守ってきました。現在のいぶし瓦は、さらに改良が加えられ、100年以上の耐久性ともいわれる程、格段の向上が見られています。

耐風

耐震

防水性

本葺瓦

いぶし瓦

IBUSHI KAWARA

本葺瓦

いつの時代にも耐える形状と色調。
深淵の銀色が醸し出す
気品と風格が周辺環境に豊かな個性を添えます。



たおやかに時空はぐくむいぶし瓦 日本の町並みにとけこむ本葺瓦

伝統的な本葺き瓦

永い歴史で磨かれた伝統美が、郷愁と安らぎを与えます。

丸瓦と平瓦を組み合わせた瓦が本葺き瓦であり、

一般住宅はもとより寺院やお城の屋根に使用されています。

日本で初めて瓦が葺かれた飛鳥時代より

連綿と継承されてきた瓦の源流。

最もベーシックで価値のある瓦。



源八いらか

本葺一体瓦

商標登録第4950259号
実用新案登録第3046454号

GENPACHI-IRAKA

【名称の由来】

淡路いぶし瓦は、四百年以上にわたる
先達の研鑽による匠です。

当社創興の祖「福原源八」もその理想を求めて
生涯をかけ碎身しました。

次代を映す、いぶし瓦の新本流「源八いらか」、
その名を冠した揺るぎない匠です。



荘

厳な格調と構成美を持ち、
その輝きを失うことなく、
伝統建築の様式美を受け継いでき
た「本葺瓦」。

「源八いらか」は、その伝統の意
匠性と、現代建築の工法において
求められる機能性の両立を、より
高い均衡のもとに実現した“本葺
一体瓦”です。

従来の屋根瓦では表現できなかった
建築シーンを、確かな表情と佇
まいで演出します。





源八いらか

GENPACHI - IRAKA

本葺一体瓦
源八いらか

伝統の様式美をそのままに
一体化。
一体化により高度な耐久性と屋根の軽量化、
さらに短工期・ローコストを実現！
丸瓦と平瓦を一つにした画期的な本葺瓦



GENPACHI-IRAKA

本葺一体瓦

源八いらか

商標登録第4950259号
実用新案登録第3046454号

社寺建築を中心とした
伝統の日本建築の意匠性をそのままに、
現代に要求される高度でかつ容易な施工性と、
コストバランスを両立させた
本格的な本葺瓦です。





神社や仏閣など、伝統的な日本建設に使われてきた本葺平瓦と本葺丸瓦。今建設スタイルの広がりによって、公共的な建設など新しい分野でも、注目を集めています。

丸瓦と平瓦一体化することにより軽量化・高強度・低コストを実現しました。

軽い

丸瓦と平瓦を一体化することにより“葺き工法”が可能となり、従来の“土葺き工法”に比べて重量が軽く、屋根にかかる負担を軽減できます。

強い

丸瓦と平瓦の一体化により、地震や台風などによるズレもなく、雨漏りもありません。

安い

施工が容易なため、従来に比べ工期も早く、またコストも軽減できます。

軒先瓦

NOKISAKI KAWARA



特許取得



Good Design Hyogo

2009年度「グッドデザインひょうご」
選定商品に選ばれました。

小さな技で大きな安心。

究極の軒先瓦の躍進。

最先端のテクノロジーでかつてない瓦の進歩。

卓越した技術が生んだ大きな安心。それが軒先瓦。

住む人の気持ちを第一に考えた、きめ細やかな技術を追求。



■軒先瓦

従来の軒先瓦は強風時に、軒下に吹き込む風により雨水が瓦を伝い雨の浸入を惹き起こしていました。

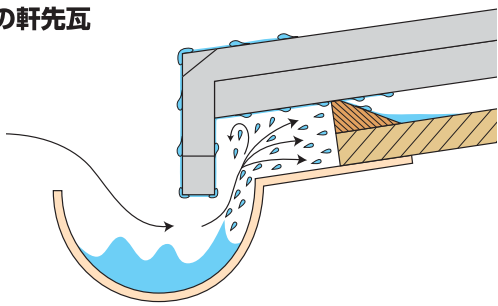
しかし弊社の新しい軒先瓦は、今までの問題を解決すするために生み出されました。



特許取得

特許 第4654159号

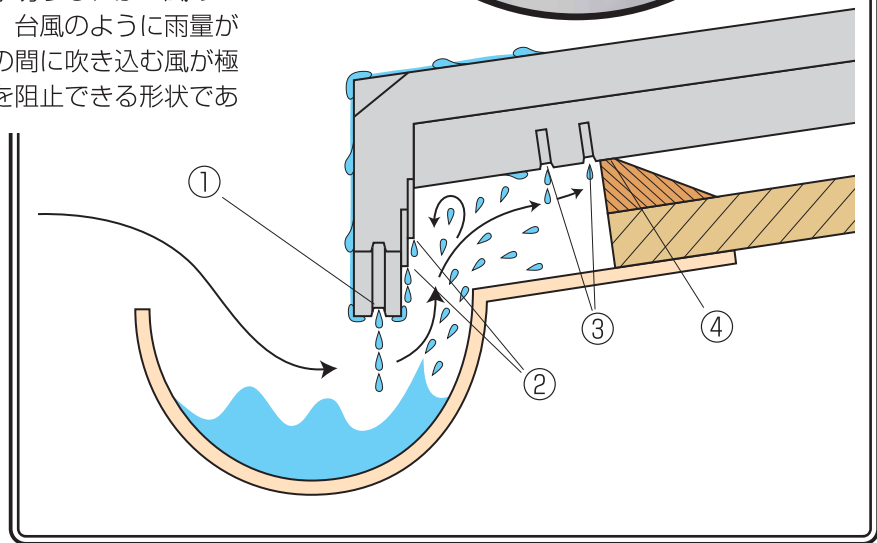
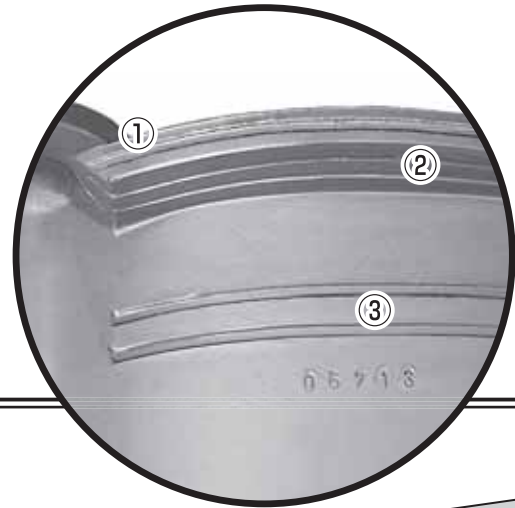
■以前の軒先瓦



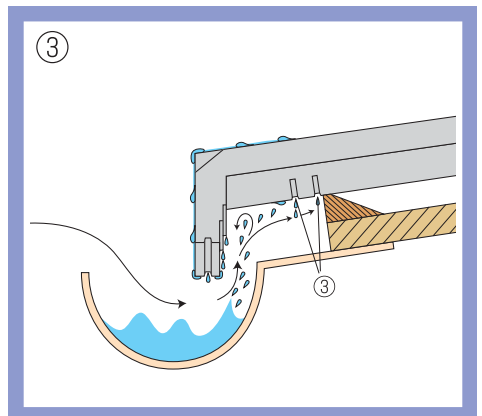
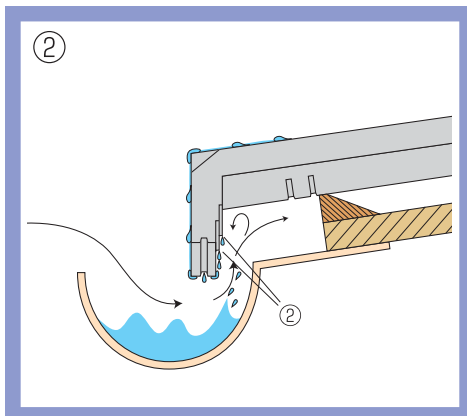
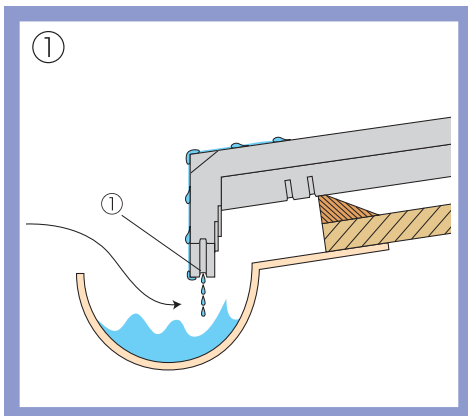
以前の軒先瓦は上図に記載してあるように、
雨水が強風にあおられて雨の浸入の原因になっていました。

■軒先瓦の特性

強風時には軒先瓦と屋根下地との間（④）に雨水が浸入する場合があります。この雨水を効果的に水切りをする為に別図①②③の凹凸をもうけ、雨水を水切りし、かつ風のエネルギーを減衰させるので、例えば、台風のように雨量が極めて多く、また雨水を屋根下地との間に吹き込む風が極めて強い状態にあっても雨水の浸入を阻止できる形状である。



■三段階の水切り機能



部位別施工例

BUIBETSU-SEKOURI

棟部・袖部
軒部・塀瓦

屋根にはいろいろな形状があり、
部位によって使用される種類が異なります。

棟部



素丸端



7寸丸



紐付三角棟



片流れ棟瓦(紐付)

袖部



中付袖



紐付袖



流美袖

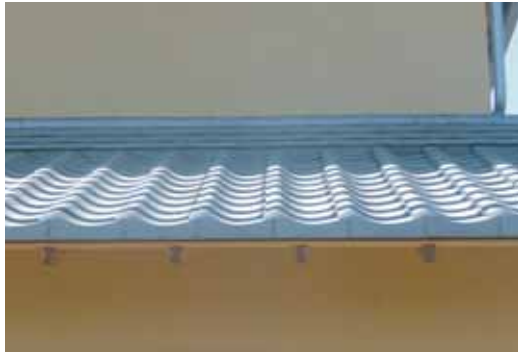


普通袖



普通袖

軒部



一文字軒



和風シンプル軒



ベタ万十軒



紋入万十軒



カマ軒



万十軒

塀瓦



風格



伝統

太陽光発電

Solar Panels

太陽光発電
システム



太陽光発電で 昭和窯業を選んで頂く**5**つの理由

屋根
専門業者
ならではの
メリット!

1 **無料**で屋根診断します。

●太陽光発電システム
京セラ、三洋、シャープ、
三菱、その他国内外メ
ーカーク取扱い。

●太陽光発電導入を考え
られている工務店様へ、
メーカーのID取得のフ
ォローなどフォローア
ップもできます。

●オール電化も取り扱っ
ております。詳しくは
お問合せください。

熟練した
屋根工事士が
短期間に施工するので
価格が抑えられます。

3 お客様に最適な
提案をするために
国内外のメーカーを
各種取り扱っています。

兵庫県から
屋根工事業
建築工事業・電気工事業
の許可を得ています。

※兵庫県知事許可(般-22)第801232号

5 **地域密着**だから、
万が一のトラブルにも**迅速**に対応いたします。

瓦屋根への取り付け工事はお任せください!

太陽電池パネル（ソーラーパネル）の設置は瓦を取り外したり、瓦を削って高さを調整したり、瓦を葺き直すことがあります。瓦に関わる工事はプロの施工で安心！瓦を製造・販売・施工している昭和窯業にお任せください。



支持金具が当たらないように瓦を削る様子

地球環境に優しい太陽光発電

太陽光発電を設置すると、火力発電所などで発電される電力を使わなくなるから、火力発電所で発電するときに発生するCO₂や発電のための石油の消費量を削減することができます。1kWのシステムでは、CO₂の排出量を180kg-c/年、石油の消費量を243リットル/年も削減できます。



平 板 瓦

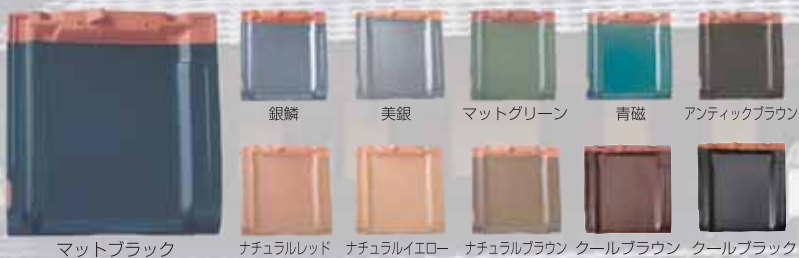
HEIBAN KAWARA



SUPER TRY 110 type I

スーパートライ110 タイプI

Color variation



SUPER TRY 110 type III

スーパートライ110 タイプIII

Color variation



SUPER TRY 110 サンレイ

スーパートライ110 サンレイ

Color variation



SUPER TRY 110 smart

スーパートライ110 スマート

Color variation



防災フィット

防災フィット

Color variation



EAGLE-EXA

イーグルエクサ

Color variation



日射しの強さに応じて瓦の雰囲気を変え、
人の五感に自然ととけこみ街並みに明るさをあたえてくれる。
このことを大切にしたいと思います。



【スーパーライ110 タイプI / マットブラック】



【スーパーライ110 タイプIII / マットグリーン】



【スーパーライ110 タイプI / 銀鱗】



【スーパーライ110 タイプIII / マットブラック】

平 板 瓦

HEIBAN KAWARA



【スーパートライ110 サンレイ/ティエライエロー】



【スーパートライ110 サンレイ/銀鱗】



【スーパートライ110 スマート/銀鱗】



【スーパートライ110 スマート/クールブラック】



【防災フィット/ストレートブラック】



【防災フィット/ストレートブラック】



【イーグルエクサ/銀富士】



【イーグルエクサ/ストレートブラック】

源八いらか

本葺一体瓦

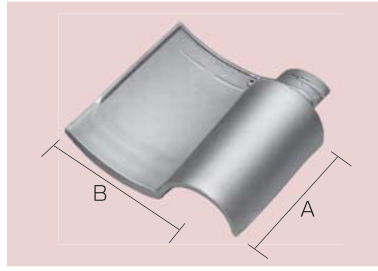
寸法図／屋根割寸法

GENPACHI IRAKA SPECIFICATION

源八いらか瓦 バリエーション

品名 源八いらか

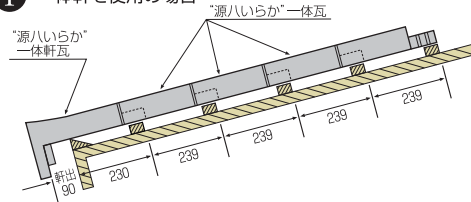
製品写真



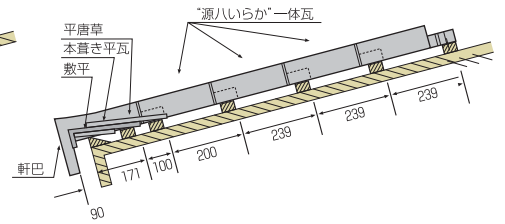
A寸法	239mm
B寸法	260mm
1枚重量	3.64kg
面取り	—
切落ち	○

源八いらか 屋根割寸法

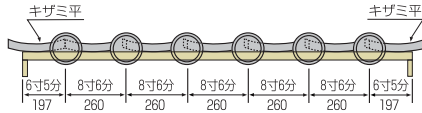
① 一体軒を使用の場合



② 一体軒を使用しない場合



③ 桁割り寸法



※瓦を実測後、割寸法を決定して下さい。
※商品の仕様・外観は改良のため、予告なく変更する場合があります。

本葺瓦

寸法図

HONBUKI KAWARA SPECIFICATION

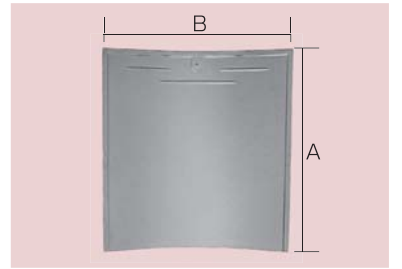
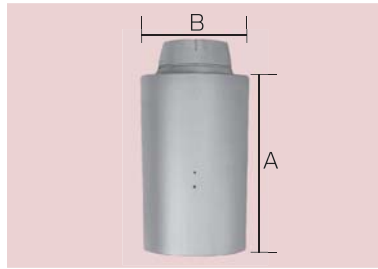
本葺瓦 バリエーション

品名

本葺丸瓦

本葺平瓦

製品写真



	8寸3分	7寸2分	9寸×尺	8寸×9寸
A寸法	252mm	220mm	303mm	280mm
B寸法	156mm	156mm	273mm	253mm
1枚重量	1.8kg	1.6kg	2.8kg	2.6kg
面取り			○	○
切落ち			○	○

※瓦を実測後、割寸法を決定して下さい。 ※商品の仕様・外観は改良のため、予告なく変更する場合があります。

いぶし瓦

寸法図

IBUSHI KAWARA SPECIFICATION

いぶし瓦 バリエーション

品名

80判



敷瓦



製品写真

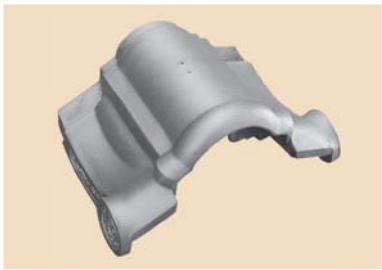


	218mm	種類
働き幅寸法	218mm	
登り寸法	186mm	
坪当たり必要枚数	80枚	150×150mm
㎡当たり必要枚数	24.2枚	200×200mm
1枚重量	2.0kg	245×245mm
面取り	○	270×270mm
切落ち	○	300×300mm
		300×240mm

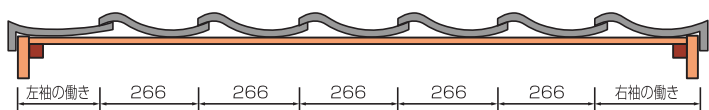
いぶし瓦 バリエーション

品名	JIS53判 防災	両深切判
製品写真		
働き幅寸法	266mm	266mm
登り寸法	236mm	194mm
坪当り必要枚数	53枚	64枚
m ² 当り必要枚数	16.0枚	19.4枚
1枚重量	2.8kg	2.6kg
面取り	○	○
切落ち	○	—

品名	淡路いぶし 四天王	JIS56判・(防災)
製品写真		
働き幅寸法	266mm	257mm
登り寸法	236mm	226mm
坪当り必要枚数	53枚	56枚
m ² 当り必要枚数	16.0枚	17.0枚
1枚重量	2.8kg	2.7kg
面取り	○	○(○)
切落ち	—	○(—)

品名	塀瓦	風格・伝統								
製品写真		<table border="1"> <tr> <td>働き幅寸法</td> <td>100~190mmに使用</td> </tr> <tr> <td>働き長さ寸法</td> <td>200mm</td> </tr> <tr> <td>m²当り必要枚数</td> <td>5枚</td> </tr> <tr> <td>1枚重量</td> <td>3.5kg</td> </tr> </table>	働き幅寸法	100~190mmに使用	働き長さ寸法	200mm	m ² 当り必要枚数	5枚	1枚重量	3.5kg
働き幅寸法	100~190mmに使用									
働き長さ寸法	200mm									
m ² 当り必要枚数	5枚									
1枚重量	3.5kg									

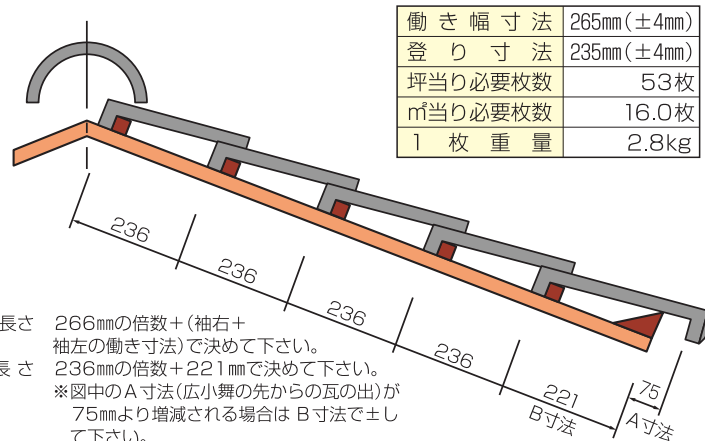
和型53判 屋根割寸法



勾配による流れ寸法の安全限度を下記のものとする。

勾配	3.5/10	4/10	4.5/10	5/10	5.5/10	6/10
56判	—	9.0m	13.5m	18.0m	22.5m	27.0m
53 A判	—	11.75m	16.45m	21.15m	25.85m	30.55m
四天王(53A判)	8.0m	11.75m	16.45m	21.15m	25.85m	30.55m

※瓦を実測後、割寸法を決定して下さい。
 ※商品の仕様・外観は改良のため、予告なく変更する場合があります。



働き幅寸法	265mm(±4mm)
登り寸法	235mm(±4mm)
坪当り必要枚数	53枚
m ² 当り必要枚数	16.0枚
1枚重量	2.8kg

桁行の長さ 266mmの倍数+(袖右+袖左の働き寸法)で決めて下さい。
 流れ長さ 236mmの倍数+221mmで決めて下さい。
 ※図中のA寸法(広小舞の先からの瓦の出)が75mmより増減される場合はB寸法で±して下さい。







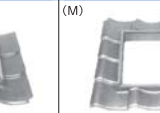
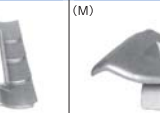





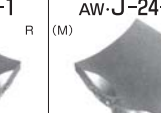
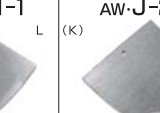
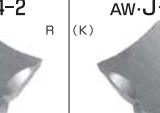



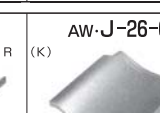

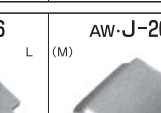
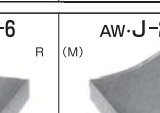
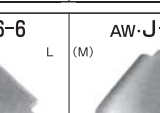


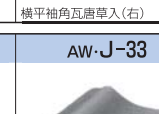

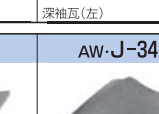

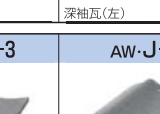
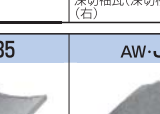


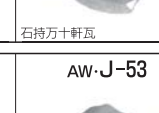
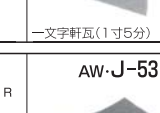
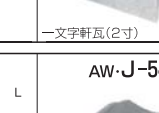
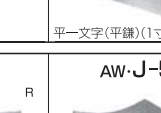
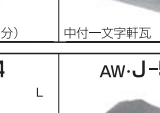
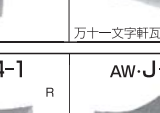




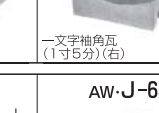
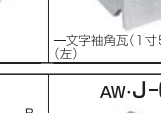
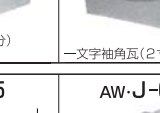
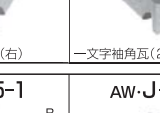





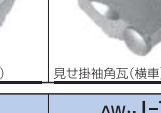
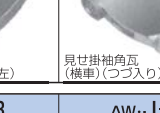
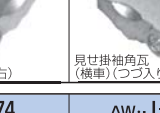






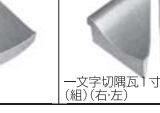
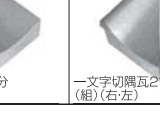






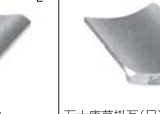

















寸法図／屋根割寸法

いぶし瓦

IBUSHI KAWARA SPECIFICATION

淡路いぶし瓦の種類 IBUSHI KAWARA VARIATION

AW-J-10 (K) 瓦瓦(切落)	AW-J-10 (M) 瓦瓦(面取)	AW-J-11 (K) 足深棧瓦(片)(中深)	AW-J-12 (M) 足深棧瓦(両)(本深切)	AW-J-13 (M) 小楯棧瓦(地割調整用)	AW-J-14 (M) 左棧瓦	AW-J-16 (M) 輪型雪止瓦	AW-J-17-1 (K) シノギ棧瓦
AW-J-20 (K) 袖瓦(右)	AW-J-20 (K) 袖瓦(左)	AW-J-20 (M) 袖瓦(右)	AW-J-20 (M) 袖瓦(左)	AW-J-21 (M) 紐袖瓦(右)	AW-J-21 (M) 紐袖瓦(左)	AW-J-23 (M) 中付け袖瓦(右)	AW-J-23 (M) 中付け袖瓦(左)
AW-J-24-2-1 (M) 丸伏せ見せ掛け袖瓦(横車)(右)	AW-J-24-2-1 (M) 丸伏せ見せ掛け袖瓦(横車)(左)	AW-J-25-1 (K) 刻み袖瓦(働き長さ5寸)(右)	AW-J-25-1 (K) 刻み袖瓦(働き長さ5寸)(左)	AW-J-26 (K) 平(横蓋)袖瓦(刻み平)(右)	AW-J-26-1 (K) 平袖角瓦無地(右)	AW-J-26-1 (K) 平袖角瓦無地(左)	AW-J-26-2 (K) 平袖角瓦唐草入(左)
AW-J-26-7 (M) 深切袖瓦(深切棧瓦用)(左)	AW-J-26-9 (K) 中付刻み袖瓦(働き長さ4寸)(右)	AW-J-26-9 (K) 中付刻み袖瓦(働き長さ4寸)(左)	AW-J-26-11 (K) 深切シノギ棧紐袖瓦(右)	AW-J-26-11 (K) 深切シノギ棧紐袖瓦(左)	AW-J-30 万十軒瓦	AW-J-30-1 雀口付万十軒瓦	AW-J-30-2 シノギ棧万十軒瓦
AW-J-36-1 石持万十一文字軒瓦(淀屋石持)	AW-J-38 鎌軒瓦(無地)	AW-J-39 鎌唐草軒瓦	AW-J-40 剣高万十軒瓦	AW-J-50 万十袖角瓦(右)	AW-J-50 万十袖角瓦(左)	AW-J-51 万十唐草袖角瓦(右)	AW-J-51 万十唐草袖角瓦(左)
AW-J-55 中付袖一文字袖角瓦(右)	AW-J-55 中付袖一文字袖角瓦(左)	AW-J-56 万十一文字袖角瓦(淀屋)(右)	AW-J-56 万十一文字袖角瓦(淀屋)(左)	AW-J-56-1 石持万十一文字袖角瓦(淀屋)(右)	AW-J-56-1 石持万十一文字袖角瓦(淀屋)(左)	AW-J-58 鎌袖角瓦(右)	AW-J-58 鎌袖角瓦(左)
AW-J-65-2 丸伏せ見せ掛袖角瓦(横車)(右)	AW-J-65-2 丸伏せ見せ掛袖角瓦(横車)(左)	AW-J-65-3 丸伏せ見せ掛(横車)京花唐草袖角瓦(右)	AW-J-65-3 丸伏せ見せ掛(横車)京花唐草袖角瓦(左)	AW-J-66-1 刻み袖(唐草彫刻入り)(つづ入り袖角瓦)(右)	AW-J-66-1 刻み袖(唐草彫刻入り)(つづ入り袖角瓦)(左)	AW-J-66-2 中付刻み袖角瓦(右)	AW-J-66-2 中付刻み袖角瓦(左)
AW-J-76 万十一文字切隅瓦(淀屋)(組)(右左)	AW-J-78 鎌切隅瓦(組)(右左)	AW-J-79 鎌唐草切隅瓦(組)(右左)	AW-J-80 剣高万十切隅瓦(組)(右左)	AW-J-84 廻り隅瓦(万十トンビ)	AW-J-90 万十掛瓦(尺)(右)	AW-J-90 万十掛瓦(尺)(左)	AW-J-90-1 万十掛瓦(尺2寸)(右)
AW-J-92 巴付唐草(京花)掛瓦(尺)(左)	AW-J-93 石持万十掛瓦(尺)(右)	AW-J-93 石持万十掛瓦(尺)(左)	AW-J-94 一文字掛瓦(左)	AW-J-98 鎌掛瓦(尺2寸)(右)	AW-J-99 鎌唐草掛瓦(尺3寸)(右)	AW-J-100-1 面戸付剣高万十掛瓦(尺2寸)(右)	AW-J-100-1 面戸付剣高万十掛瓦(尺2寸)(左)
AW-J-202-3 片紐台面のし瓦	AW-J-203 薄のし瓦	AW-J-203-1 糸のし瓦	AW-J-204 紐のし瓦(片紐のし)(大)	AW-J-205 紐のし瓦(中)(1寸)	AW-J-206 紐のし瓦(小)(5分)	AW-J-207 雨切りのし瓦	AW-J-208 菱のし瓦(ダイヤのし)(3~6個)
AW-J-213-5 菱万十のし瓦(3個)	AW-J-213-6 鳶蛇の目万十のし瓦(3個)	AW-J-213-7 菱万十	AW-J-213-8 青海波のし(輪のし)(3個)	AW-J-213-9 三角波のし瓦	AW-J-220 土居面戸瓦(櫛形面戸瓦)	AW-J-221 隅面戸瓦(櫛形面戸瓦)(右)	AW-J-221 隅面戸瓦(櫛形面戸瓦)(左)

AW-J-17-2  煙突丸窓瓦1枚物(64判)	AW-J-17-3  煙突丸窓瓦2枚物(64判)	AW-J-17-4  煙突丸窓瓦4枚物(64判)	(M) AW-J-17-5  天窓瓦4枚(64判)	(M) AW-J-17-6  天窓瓦6枚(64判)	(M) AW-J-17-7  天窓瓦9枚(64判)	(M) AW-J-17-8  天窓瓦12枚(64判)	(M) AW-J-17-9  斑鳩路瓦
(M) AW-J-24  見せ掛け袖瓦(横車)(右)	(M) AW-J-24  見せ掛け袖瓦(横車)(左)	(K) AW-J-24-1  見せ掛け袖瓦(横車)(つづ入り)(右)	(K) AW-J-24-1  見せ掛け袖瓦(横車)(つづ入り)(左)	(M) AW-J-24-1-1  丸伏せ見せ掛け袖瓦(横車)(つづ入り)(右)	(M) AW-J-24-1-1  丸伏せ見せ掛け袖瓦(横車)(つづ入り)(左)	(K) AW-J-24-2  丸伏せ見せ掛け袖瓦(横車)(右)	(K) AW-J-24-2  丸伏せ見せ掛け袖瓦(横車)(左)
(K) AW-J-26-3  横平(積蓋)袖瓦(刻み平)(右)	AW-J-26-4  横平袖角瓦無地(右)	AW-J-26-5  横平袖角瓦唐草入(右)	(K) AW-J-26-6  深袖瓦(右)	(K) AW-J-26-6  深袖瓦(左)	(M) AW-J-26-6  深袖瓦(右)	(M) AW-J-26-6  深袖瓦(左)	(M) AW-J-26-7  深切袖瓦(深切棧瓦用)(右)
AW-J-31  万十唐草軒瓦	AW-J-32  巴付唐草(京花)軒瓦	AW-J-33  石持万十軒瓦	AW-J-34  一文字軒瓦(1寸5分)	AW-J-34-1  一文字軒瓦(2寸)	AW-J-34-3  平一文字(平鎌)(1寸5分)	AW-J-35  中付一文字軒瓦	AW-J-36  万十一文字軒瓦(淀屋)
AW-J-52  巴付唐草(京花)袖角瓦(右)	AW-J-52  巴付唐草(京花)袖角瓦(左)	AW-J-53  石持万十袖角瓦(右)	AW-J-53  石持万十袖角瓦(左)	AW-J-54  一文字袖角瓦(1寸5分)(右)	AW-J-54  一文字袖角瓦(1寸5分)(左)	AW-J-54-1  一文字袖角瓦(2寸)(右)	AW-J-54-1  一文字袖角瓦(2寸)(左)
AW-J-59  鎌唐草袖角瓦(右)	AW-J-59  鎌唐草袖角瓦(左)	AW-J-64  中付袖万十袖角瓦(右)	AW-J-64  中付袖万十袖角瓦(左)	AW-J-65  見せ掛袖角瓦(横車)(右)	AW-J-65  見せ掛袖角瓦(横車)(左)	AW-J-65-1  見せ掛袖角瓦(横車)(つづ入り)(右)	AW-J-65-1  見せ掛袖角瓦(横車)(つづ入り)(左)
AW-J-68  垂箱(右)(晒し葺き・奴葺き)用	AW-J-68  垂箱(左)(晒し葺き・奴葺き)用	AW-J-70  万十切隅瓦(組)(右・左)	AW-J-71  万十唐草切隅瓦(組)(右・左)	AW-J-72  巴付唐草(京花)切隅瓦(組)(右・左)	AW-J-73  石持万十切隅瓦(組)(右・左)	AW-J-74  一文字切隅瓦1寸5分(組)(右・左)	AW-J-74-1  一文字切隅瓦2寸(組)(右・左)
AW-J-90-1  万十掛瓦(尺2寸)(左)	AW-J-90-5  剃高万十掛瓦(尺)(左)	AW-J-90-6  剃高万十掛瓦(尺2寸)(右)	AW-J-90-6  剃高万十掛瓦(尺2寸)(左)	AW-J-90-7  剃高京花掛瓦(尺)(右)	AW-J-90-7  剃高京花掛瓦(尺)(左)	AW-J-91  万十唐草掛瓦(尺)(左)	AW-J-92  巴付唐草(京花)掛瓦(尺)(右)
AW-J-103-1  (新)本掛一対型掛瓦(右)	AW-J-103-1  (新)本掛一対型掛瓦(左)	AW-J-103-2  (新)本掛一対型剃高掛瓦(右)	AW-J-103-2  (新)本掛一対型剃高掛瓦(左)	AW-J-200  厚のし瓦	AW-J-201  大幅のし瓦	AW-J-202-1  片面のし瓦	AW-J-202-2  両面のし瓦
AW-J-209  松皮葺のし瓦(3個)	AW-J-210  箱のし瓦(大名のし)	AW-J-211  紐付箱のし瓦(紐付大名)(5分)	AW-J-212  削のし瓦	AW-J-213  のし止め瓦(のし鼻)(2段用)	AW-J-213-1  のし止め瓦(のし鼻)(3段用)	AW-J-213-3  木の葉のし瓦	AW-J-213-4  葺万十のし瓦(1個)
AW-J-222  面戸土居丸瓦	AW-J-222-1  抱き丸(右)	AW-J-222-1  抱き丸(左)	AW-J-230  5寸紐丸瓦	AW-J-231  5寸紐丸瓦曲り	AW-J-231-2  5寸紐丸瓦両棧	AW-J-231-3  5寸紐丸瓦三つ又	AW-J-231-4  5寸紐丸瓦四つ又

淡路いぶし瓦の種類 IBUSHI KAWARA VARIATION

AW-J-231-5 R L 5寸細丸瓦振れ巴(右左)	AW-J-231-6 5寸細丸瓦カッポン	AW-J-231-7 5寸細丸堀隅飾り恵比須	AW-J-231-8 5寸細丸堀隅飾り大黒	AW-J-231-9 5寸細丸堀隅飾り立浪	AW-J-231-10 5寸細丸堀隅飾り鳩	AW-J-231-11 5寸細丸堀隅飾り桃	AW-J-231-12 6寸細丸瓦
AW-J-231-20 7寸細丸瓦	AW-J-231-21 7寸細丸瓦巴 細付き 細なし	AW-J-231-23 7寸細丸瓦両棧	AW-J-231-24 7寸細丸瓦三つ又	AW-J-231-25 7寸細丸瓦四つ又	AW-J-231-26 R L 7寸細丸瓦振れ巴(菱巴) (右)	AW-J-231-26 L 7寸細丸瓦振れ巴(菱巴) (左)	AW-J-231-27 7寸細丸瓦カッポン
AW-J-233-5 棟用素丸瓦(径7寸)	AW-J-240 角棧伏間(雁振)瓦	AW-J-241 角棧伏間(雁振)瓦両棧	AW-J-242 角棧伏間(雁振)瓦曲り	AW-J-243 角棧伏間(雁振)瓦止め(端)(扇型)	AW-J-250 丸棧伏間(雁振)瓦	AW-J-251 丸棧伏間(雁振)瓦両棧	AW-J-253 丸棧伏間(雁振)瓦止め(端)(扇型)
AW-J-253-14 紐付雁振瓦止め(端)(扇型)	AW-J-260 京伏間(垂付雁振)瓦	AW-J-261 京伏間(垂付雁振)瓦両棧	AW-J-262 京伏間(垂付雁振)瓦曲り	AW-J-262-1 京伏間(垂付雁振)瓦隅(碓)	AW-J-263 京伏間(垂付雁振)瓦止め(端)(扇型)	AW-J-263-1 幅広京伏間(垂付雁振)瓦	AW-J-263-2 幅広京伏間(垂付雁振)瓦両棧
AW-J-273-2 京箱角棧(伊勢箱)曲り	AW-J-273-3 京箱角棧(伊勢箱)止め(端)	AW-J-275 京箱角棧(伊勢箱)(小)	AW-J-285 亀伏間	AW-J-286 亀伏間曲り	AW-J-287 亀伏間止め(端)	AW-J-287-1 新亀伏間	AW-J-287-2 新亀伏間曲り
AW-J-293-2 付丸止め(端)	AW-J-294 紐付き付丸	AW-J-294-1 紐付き付丸両棧	AW-J-294-2 紐付き付丸曲り	AW-J-294-3 紐付き付丸止め(端)	AW-J-295 垂れ紐付き付丸	AW-J-295-1 垂れ紐付き付丸両棧	AW-J-295-2 垂れ紐付き付丸曲り
AW-J-300 棟巴(跨巴)瓦万十(8寸)	AW-J-301 棟巴(跨巴)瓦尺石持(ベタ)	AW-J-301-1 棟巴(跨巴)瓦8寸石持(ベタ)	AW-J-303 棟巴(跨巴)瓦面戸付(万十)(8寸)	AW-J-304 棟巴(跨巴)瓦中付万十巴	AW-J-304-5 浪巴	AW-J-304-7 一文石持拜み巴	AW-J-305-1 棟巴瓦模様入(鶴)(尺)
AW-J-308 半月鬼	AW-J-308-1 千鳥半月鬼	AW-J-308-3 掛巴(万十)(尺2寸)	AW-J-309 小巴瓦(尺)(末広巴万十)	AW-J-309-2 小巴瓦(尺)(末広巴つづり)	AW-J-309-4 小巴瓦(尺2寸)(末広巴石持)	AW-J-310 隅巴瓦(万十)	AW-J-311 隅巴瓦模様入(つづり)
AW-J-322 棟辺瓦輪違い	AW-J-323 棟辺瓦連結輪違い	AW-J-324 棟辺瓦松皮葺	AW-J-325 棟辺瓦青海波	AW-J-325-1 棟辺瓦并筒 2寸×6寸3分(小) 3寸6分×7寸2分(大)	AW-J-325-5 棟辺瓦 寺号・山号(別注)	AW-J-325-5 棟辺瓦 寺号・山号(別注)	AW-J-325-5 棟辺瓦 寺号・山号(別注)
AW-J-330-7 巴蓋(桃)	AW-J-330-8 巴蓋(鯉)	AW-J-330-10 巴蓋(恵比須)	AW-J-330-11 巴蓋(大黒)	AW-J-331 隅留蓋(立浪)	AW-H-1 (K) 本費用5分平瓦(切落)	AW-H-1-1 (M) 本費用5分平瓦(面取)	AW-H-2 本費用5分平唐草(模様入)軒瓦
AW-H-6-1 L 本費用5分平唐草(模様入)剣高掛瓦(巻の平)(左)	AW-H-6-2 L 本費用5分平無地(無地)剣高掛瓦(巻の平)(左)	AW-H-7 R 本費用5分二の平瓦(右)	AW-H-7-1 本費用5分二の平瓦(面戸付)(左右兼用)	AW-H-7-2 本費用5分一の平・二の平一体型掛瓦(左右兼用)(無地)	AW-H-7-3 本費用5分一の平・二の平一体型掛瓦(左右兼用)(唐草入)	AW-H-7-4 本費用5分一の平・二の平一体型掛瓦(左右兼用)剣高(無地)	AW-H-7-5 本費用5分一の平・二の平一体型掛瓦(左右兼用)剣高(唐草入)

AW-J-231-13 6寸細丸瓦巴(紐付)	AW-J-231-14 6寸細丸瓦曲D	AW-J-231-15 6寸細丸瓦両棧	AW-J-231-16 6寸細丸瓦三つ又	AW-J-231-17 6寸細丸瓦四つ又	AW-J-231-18 R 6寸細丸瓦振れ巴(右)	AW-J-231-18 L 6寸細丸瓦振れ巴(左)	AW-J-231-19 6寸細丸瓦カッポン
AW-J-231-28 8寸大細丸瓦	AW-J-232 棟素丸瓦(径5寸)	AW-J-233 R 棟素丸瓦曲り(右)	AW-J-233 L 棟素丸瓦曲り(左)	AW-J-233-1 棟素丸瓦三つ又	AW-J-233-2 棟素丸瓦四つ又	AW-J-233-3 棟素丸瓦止め(端)	AW-J-233-4 棟用素丸瓦(径6寸)
AW-J-253-1 丸棧伏間(雁振)瓦隅(組)	AW-J-253-2 丸棧伏間(雁振)瓦ナマ隅(別注)	AW-J-253-3 丸棧伏間(雁振)瓦三つ又	AW-J-253-4 丸棧伏間(雁振)瓦四つ又	AW-J-253-9 丸棧伏間(雁振)瓦、堀隅飾り打出の小槌	AW-J-253-11 紐付雁振瓦	AW-J-253-12 紐付雁振瓦両棧	AW-J-253-13 紐付雁振瓦曲り
AW-J-263-3 幅広京伏間(垂付雁振)瓦曲り	AW-J-263-4 幅広京伏間(垂付雁振)瓦止め(端)(扇型)	AW-J-270 京箱丸棧(大)	AW-J-270-1 京箱丸棧両棧	AW-J-270-2 京箱丸棧曲り	AW-J-270-3 京箱丸棧止め(端)	AW-J-272 京箱丸棧(小)	AW-J-273 京箱角棧(伊勢箱)(大)
AW-J-287-3 新亀伏間止め(端)	AW-J-287-4 尺丸棧雁振	AW-J-287-5 尺丸棧雁振曲り	AW-J-287-6 尺丸棧雁振止め(端)	AW-J-287-8 尺丸棧雁振両棧	AW-J-287-9 尺角棧雁振	AW-J-293 付丸	AW-J-293-1 付丸曲り
AW-J-295-3 垂れ紐付き付丸止め(端)	AW-J-296 のし丸	AW-J-296-1 のし丸曲り	AW-J-296-2 のし丸止め(端)	AW-J-297-4 垂れ紐付きのし丸	AW-J-297-5 垂れ紐付きのし丸両棧	AW-J-297-6 垂れ紐付きのし丸曲り	AW-J-297-7 垂れ紐付きのし丸止め(端)
AW-J-305-1 棟巴瓦模様入(鶴)(尺)	AW-J-305-2 万十三日月巴(8寸)	AW-J-305-3 万十軒巴(尺2寸)	AW-J-305-4 牡丹二の巴	AW-J-306 半月巴万十	AW-J-307 半月巴石持(バタ)	AW-J-307-1 浪千鳥半月巴	AW-J-307-2 分銅巴
AW-J-311-2 剣先模様入隅巴	AW-J-311-4 鯉模様入隅巴	AW-J-312 網笠隅巴瓦(鎌棟用)	AW-J-313 駒隅巴瓦(一文字用)(1寸5分)	AW-J-313-1 駒隅巴瓦(一文字用)(2寸)	AW-J-313-2 駒隅巴瓦(一文字用)(2寸5分)	AW-J-320 棟込瓦菊	AW-J-321 棟込瓦連結菊(3個)
AW-J-325-6 棟込瓦水板(裝飾彫刻物)(鶴)(別注)	AW-J-325-6 棟込瓦水板(裝飾彫刻物)(亀)(別注)	AW-J-330 巴蓋(立浪)	AW-J-330-1 巴蓋(立浪)	AW-J-330-2 巴蓋(牡丹)	AW-J-330-3 巴蓋(菊)	AW-J-330-4 巴蓋(鳩)	AW-J-330-5 巴蓋(唐獅子)
AW-H-3 本葺用5分平鎌(無地)軒瓦	AW-H-4 本葺用5分平数平瓦	AW-H-4-1 本葺用5分平数平切隅(右)	AW-H-4-1 本葺用5分平数平切隅(左)	AW-H-4-2 本葺用5分平剣高(模様入)唐草軒瓦	AW-H-4-3 本葺用5分平鎌(無地)剣高軒瓦	AW-H-5 本葺用5分平唐草(模様入)掛瓦(舌の平)(右)	AW-H-6 本葺用5分平鎌(無地)掛瓦(舌の平)(右)
AW-H-8 R 本葺用5分平唐草切隅瓦(右)	AW-H-8 L 本葺用5分平唐草切隅瓦(左)	AW-H-11 本葺用5分うつば唐草(箱二の平)掛瓦	AW-H-11-2 R 本葺用5分切妻用本掛隅唐草切隅(尺2寸)(右)	AW-H-11-2 L 本葺用5分切妻用本掛隅唐草切隅(尺2寸)(左)	AW-H-12 本葺用5分素丸瓦(本葺用)(7寸)	AW-H-12-1 本葺用5分素丸瓦(本葺用)(8寸)	AW-H-12-2 本葺用5分印籠(玉口)付紐丸(曲き長さ7寸)

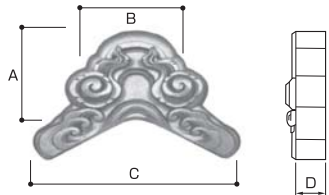
淡路いぶし瓦の種類 IBUSHI KAWARA VARIATION

<p>AW-H-13</p>  <p>本管用 5分軒巴瓦(つづ入り) (尺)</p>	<p>AW-H-14</p>  <p>本管用 5分軒巴瓦(つづ入り) (尺2寸)</p>	<p>AW-H-15</p>  <p>本管用 5分拝み巴瓦(つづ入り)</p>	<p>AW-H-16</p>  <p>本管用 5分隅巴瓦(つづ入り)</p>	<p>AW-H-17-1</p>  <p>本管用 5分袖丸瓦 (働き長さ7寸×垂れ3寸)(右)</p>	<p>AW-H-17-1</p>  <p>本管用 5分袖丸瓦 (働き長さ7寸×垂れ3寸)(左)</p>	<p>AW-H-17-2</p>  <p>本管用 5分袖丸瓦 (働き長さ7寸×垂れ5寸)(右)</p>	<p>AW-H-17-2</p>  <p>本管用 5分袖丸瓦 (働き長さ7寸×垂れ5寸)(左)</p>
<p>AW-H-24</p>  <p>本管用袋(フスマ)瓦</p>	<p>AW-H-25</p>  <p>本管用鳥袋(フスマ)瓦</p>	<p>AW-H-25-1</p>  <p>本管用鳥袋(付け丸用)</p>	<p>AW-H-25-2</p>  <p>本管用鳥袋(亀伏間用)</p>	<p>AW-H-25-4</p>  <p>本管用鳥袋(雁振用)</p>	<p>AW-H-25-5</p>  <p>本管用鳥袋(紐付雁振用)</p>	<p>AW-H-25-6-1</p>  <p>本管用 鳥袋(素丸用)</p>	<p>AW-H-25-6-2</p>  <p>本管用 鳥袋(素丸用)</p>
<p>AW-CS-10-2</p>  <p>S瓦袖瓦(右)</p>	<p>AW-CS-10-2</p>  <p>S瓦袖瓦(左)</p>	<p>AW-CS-10-3</p>  <p>S小丸瓦</p>	<p>AW-CS-10-4</p>  <p>Sトンビ</p>	<p>AW-CS-10-5</p>  <p>魚勾配Sトンビ</p>	<p>AW-CS-10-8</p>  <p>Sの雪止め瓦</p>	<p>AW-CS-10-10</p>  <p>S棟面戸瓦</p>	<p>AW-M-10</p>  <p>尺2角棧切落目板</p>
<p>AW-M-11-2</p>  <p>尺2角棧垂付目板 ハフ(左)</p>	<p>AW-M-11-3</p>  <p>尺2角棧垂付目板 入り隅(組)</p>	<p>AW-M-11-4</p>  <p>尺2角棧垂付目板 出隅(組)</p>	<p>AW-M-12</p>  <p>尺5角棧切落目板</p>	<p>AW-M-12-1</p>  <p>尺5角棧切落目板両棧</p>	<p>AW-M-12-2</p>  <p>尺5角棧切落目板 ハフ(右)</p>	<p>AW-M-12-2</p>  <p>尺5角棧切落目板 ハフ(左)</p>	<p>AW-M-13</p>  <p>尺5角棧垂付目板</p>
<p>AW-M-14-2</p>  <p>尺2丸棧切落目板 ハフ(左)</p>	<p>AW-M-14-3</p>  <p>尺2丸棧切落目板 入り隅(組)</p>	<p>AW-M-14-4</p>  <p>尺2丸棧切落目板 出隅(組)</p>	<p>AW-M-15</p>  <p>尺2丸棧垂付目板</p>	<p>AW-M-15-1</p>  <p>尺2丸棧垂付目板両棧</p>	<p>AW-M-15-2</p>  <p>尺2丸棧垂付目板 ハフ(右)</p>	<p>AW-M-15-2</p>  <p>尺2丸棧垂付目板 ハフ(左)</p>	<p>AW-M-15-3</p>  <p>尺2丸棧垂付目板 入り隅(組)</p>
<p>AW-M-17-2</p>  <p>尺丸棧垂付目板ハフ(左)</p>	<p>AW-M-18</p>  <p>尺3角棧垂付目板</p>	<p>AW-M-18-2</p>  <p>尺3角棧垂付目板 ハフ(右)</p>	<p>AW-M-18-2</p>  <p>尺3角棧垂付目板 ハフ(左)</p>	<p>AW-M-18-3</p>  <p>尺3角棧垂付目板 入り隅(組)</p>	<p>AW-M-18-4</p>  <p>尺3角棧垂付目板 出隅(組)</p>	<p>AW-T-270</p>  <p>敷瓦270角</p>	<p>AW-T-270-1</p>  <p>敷瓦270二分の一角</p>
<p>AW-J-1004</p>  <p>覆輪(丸張)雲付隅鬼 3寸~8寸</p>	<p>AW-J-1005</p>  <p>覆輪(丸張)雲付柄振鬼 (東)5寸~9寸</p>	<p>AW-J-1041</p>  <p>覆輪(角張)雲付隅鬼 3寸~9寸</p>	<p>AW-J-1042</p>  <p>覆輪(角張)雲付丸立鬼 4寸~9寸</p>	<p>AW-J-1042</p>  <p>覆輪(角張)雲付丸立鬼 三つ切9寸~尺2寸</p>	<p>AW-J-1043</p>  <p>覆輪(角張)雲付降り鬼 4寸~尺</p>	<p>AW-J-1044</p>  <p>覆輪(角張)雲付隅鬼 4寸~8寸</p>	<p>AW-J-1045</p>  <p>覆輪(角張)雲付柄振鬼 (東)4寸~8寸</p>
<p>AW-J-1402</p>  <p>立浪丸立鬼4寸~7寸</p>	<p>AW-J-1402</p>  <p>立浪丸立鬼 三つ切8寸~尺1寸</p>	<p>AW-J-1403</p>  <p>立浪降り鬼4寸~9寸</p>	<p>AW-J-1404</p>  <p>立浪隅鬼4寸~9寸</p>	<p>AW-J-1501</p>  <p>海津(カイズ)跨鬼 (丸立兼用)3寸~尺1寸</p>	<p>AW-J-1503</p>  <p>海津(カイズ)降り鬼 3寸~8寸</p>	<p>AW-J-1504</p>  <p>海津(カイズ)隅鬼 5寸~6寸</p>	<p>AW-J-1505</p>  <p>海津(カイズ)柄振鬼(東) 5寸~8寸</p>
<p>AW-J-2003</p>  <p>数珠掛降り鬼(隅兼用) 4寸~8寸</p>	<p>AW-J-2005</p>  <p>数珠掛柄振鬼(東) 5寸~8寸</p>	<p>AW-J-3002</p>  <p>古代鬼面丸立鬼(別注)</p>	<p>AW-J-3003</p>  <p>古代鬼面降り鬼(別注)</p>	<p>AW-J-4002</p>  <p>鬼面丸立雲吹き流し鬼(別注)</p>	<p>AW-J-4003</p>  <p>鬼面降り鬼(別注)</p>	<p>AW-J-5002</p>  <p>御所丸立鬼(別注)</p>	<p>AW-J-5002</p>  <p>御所丸立鬼三つ切(別注)</p>
<p>AW-JO-4</p>  <p>飾り付棟鬼瓦虎跨鬼(別注)</p>	<p>AW-JO-5</p>  <p>飾り付棟鬼瓦龍跨鬼(別注)</p>	<p>AW-JO-6</p>  <p>飾り付棟鬼瓦鶴亀付菊水 鬘付影盛台付隅鬼(別注)</p>	<p>AW-JO-7</p>  <p>鯨(尺~3尺)(別注)</p>	<p>AW-JO-8</p>  <p>鰐尾(別注)</p>	<p>AW-JO-9</p>  <p>帆立て(中)紐付雁振用(別注)</p>	<p>AW-JO-9-1</p>  <p>帆立て(中)付丸用(別注)</p>	<p>AW-JO-9-2</p>  <p>帆立て(中)6寸紐丸用(別注)</p>
<p>源八棧瓦</p> 	<p>源八一体軒</p> 	<p>源八一体軒(特注)</p> 	<p>源八平瓦</p> 	<p>源八平唐草</p> 	<p>源八平唐草(8.5寸幅)</p> 	<p>源八一の平/右</p> 	<p>源八素丸</p> 

 AW-H-18 R 本葺用5分谷巴瓦(右)	 AW-H-18 L 本葺用5分谷巴瓦(左)	 AW-H-19 本葺用5分水返し付平瓦(引掛様付)(奈良式)	 AW-H-20 R 本葺用5分谷瓦(谷平瓦)(右)	 AW-H-20 L 本葺用5分谷瓦(谷平瓦)(左)	 AW-H-21 本葺用5分葺甲(鬘)面戸瓦	 AW-H-22 本葺用5分棟面戸(土居面戸)瓦	 AW-H-23 R 本葺用5分隅面戸瓦(右)	
 AW-H-25-7 本葺用鳥袋(素丸用)(石持)	 AW-H-90 (K) 9寸尺平瓦	 AW-H-90-6 9寸尺軒巴(長さ尺2寸)(径5寸5分)	 AW-J-720 (K) 72判棧瓦	 AW-J-800 (M) 80枚物判棧瓦	 AW-J-1000 (M) 100枚物判棧瓦	 AW-CS-10 S瓦	 AW-CS-10-1 S瓦半瓦	
 AW-M-10-1 尺2角棧切落目板両棧	 AW-M-10-2 R 尺2角棧切落目板ハフ(右)	 AW-M-10-2 L 尺2角棧切落目板ハフ(左)	 AW-M-10-3 尺2角棧切落目板入り隅(組)	 AW-M-10-4 尺2角棧切落目板出隅(組)	 AW-M-11 尺2角棧垂付目板	 AW-M-11-1 尺2角棧垂付目板両棧	 AW-M-11-2 R 尺2角棧垂付目板ハフ(右)	
 AW-M-13-1 尺5角棧垂付目板両棧	 AW-M-13-2 R 尺5角棧垂付目板ハフ(右)	 AW-M-13-2 L 尺5角棧垂付目板ハフ(左)	 AW-M-13-3 尺5角棧垂付目板入り隅(組)	 AW-M-13-4 尺5角棧垂付目板出隅(組)	 AW-M-14 尺2丸棧切落目板	 AW-M-14-1 尺2丸棧切落目板両棧	 AW-M-14-2 R 尺2丸棧切落目板ハフ(右)	
 AW-M-15-4 尺2丸棧垂付目板出隅(組)	 AW-M-16 尺2角棧垂付石持万十目板	 AW-M-16-2 R 尺2角棧垂付石持万十目板ハフ(右)	 AW-M-16-2 L 尺2角棧垂付石持万十目板ハフ(左)	 AW-M-16-3 尺2角棧垂付石持万十目板入り隅(組)	 AW-M-16-4 尺2角棧垂付石持万十目板出隅(組)	 AW-M-17 尺丸棧垂付目板	 AW-M-17-2 R 尺丸棧垂付目板ハフ(右)	
 AW-T-270-2 数瓦270三角半分	 AW-T-270-3 数瓦270三角四分の一	 AW-T-270-4 数瓦270段鼻	 AW-TN-270 270なまこ壁用板瓦(穴あけ・筋入り)	 AW-TN-270-5 270なまこ壁用コーナー(長さ382)	 AW-J-1002 覆輪(丸張)雲付丸立鬼2寸~9寸	 AW-J-1002 覆輪(丸張)雲付丸立鬼三つ切8寸~尺2寸	 AW-J-1003 覆輪(丸張)雲付降り鬼3寸~9寸	
 AW-J-1082 鬘付雲付丸立鬼5寸~8寸	 AW-J-1082 鬘付雲付丸立鬼三つ切9寸~尺1寸	 AW-J-1083 鬘付雲付降り鬼5寸~8寸	 AW-J-1201 影盛台付跨鬼4寸~7寸	 AW-J-1201 影盛台付跨鬼三つ切7寸~9寸	 AW-J-1203 影盛台付降り鬼(隅鬼兼用)4寸~8寸	 AW-J-1271 新影盛台付跨鬼4寸~6寸	 AW-J-1273 新影盛台付降り鬼(隅鬼兼)4寸~7寸	
 AW-J-1511 京海津(京風カイズ)跨鬼(丸立兼用)3寸~9寸	 AW-J-1513 京海津(京風カイズ)降り鬼5寸~8寸	 AW-J-1515 京海津(京風カイズ)柄振鬼(東)5寸~8寸	 AW-J-1521 旭海津(カイズ)跨鬼(丸立兼用)3寸~9寸	 AW-J-1523 旭海津(カイズ)降り鬼3寸~9寸	 AW-J-1524 旭海津(カイズ)隅鬼5寸~6寸	 AW-J-1525 旭海津(カイズ)柄振鬼(東)5寸~8寸	 AW-J-2001 数珠掛跨鬼(丸立兼用)4寸~9寸	
 AW-J-5003 御所降り鬼(別注)	 AW-J-6001 経の巻万十跨鬼(丸立鬼)(別注)	 AW-J-6003 経の巻万十降り鬼(別注)	 AW-J-6007 経の巻万十二の鬼(別注)	 AW-J-6008 経の巻万十唐破風鬼(別注)	 AW-JO-1 飾り付棟鬼瓦松に鷹跨鬼(別注)	 AW-JO-2 飾り付棟鬼瓦恵比寿跨鬼(別注)	 AW-JO-3 飾り付棟鬼瓦松に鶴跨鬼(別注)	
 AW-JO-10 飾り付棟鬼瓦露盤(尺~4尺)(別注)	 AW-JO-11 飾り付棟鬼瓦立物(トンガリ)(6寸~尺)(別注)	 AW-JO-12 鐘馗(別注)	 AW-JO-13 家紋(別注)	 AW-JO-14 棟用鬼台(5~尺2寸)	 AW-JO-15 降り鬼用台(5~8寸)	 AW-JO-16 隅鬼用台(5~7寸)	 AW-JO-17 柄振り台(6~8寸)	
 源八軒巴	 源八掛巴(2.5アゴ付)	 源八拝巴(裾広)	 源八隅巴(社寺用)	 隅切/左	 隅切/右	 源八二の平右(8寸幅)/左	 源八一体型掛瓦	 源八ウツボ唐草(尺2寸)

源八いらかの種類

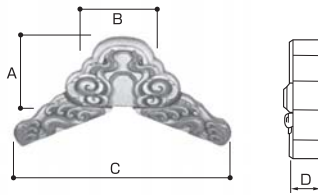
AW-J-1002 覆輪丸張雲付丸立鬼



各部分寸法表

	3寸又	4寸又	5寸又	6寸又	7寸又	8寸又	9寸又
A	16.7	18.5	21.8	24.0	26.5	29.5	31.5
B	20.2	22.5	25.7	29.0	32.0	35.0	39.0
C	42.0	44.0	49.5	56.5	60.8	65.0	69.0
D	7.5	8.2	8.5	9.0	9.5	9.5	12.3

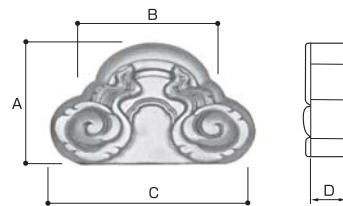
AW-J-1002 覆輪丸張雲付丸立鬼(三つ組)



各部分寸法表

	8寸	9寸	尺	尺1寸
A	30.3	34.0	38.0	44.0
B	37.0	40.5	44.0	52.0
C	92.5	97.0	103.0	114.0
D	10.0	11.0	12.0	13.8

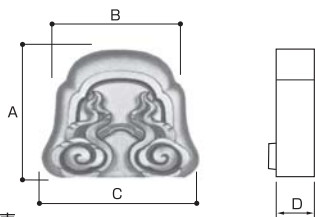
AW-J-1003 覆輪丸張雲付降り鬼



各部分寸法表

	3寸下	4寸下	5寸下	6寸下	7寸下	8寸下	9寸下
A	17.0	19.2	21.7	25.0	26.5	29.0	32.4
B	20.0	22.7	28.5	30.0	32.0	34.5	38.5
C	28.0	32.5	37.5	41.2	45.0	49.0	55.3
D	7.2	8.5	9.0	9.5	10.0	10.5	12.0

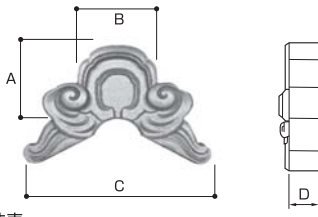
AW-J-1005 覆輪丸張雲付柄振鬼(東)



各部分寸法表

	4寸	5寸	6寸	7寸	8寸
A	21.5	26.8	29.3	30.5	31.0
B	21.0	26.5	29.5	32.0	33.0
C	26.0	32.5	36.5	38.0	38.0
D	7.8	9.5	10.0	10.0	10.0

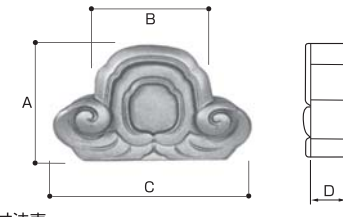
AW-J-1041 覆輪角張雲付跨鬼



各部分寸法表

	3寸又	4寸又	5寸又	6寸又	7寸又	8寸又	9寸又
A	14.5	16.5	17.8	19.8	22.2	24.0	29.0
B	18.0	19.7	20.7	22.2	24.5	27.0	30.0
C	36.0	38.5	42.5	49.0	56.0	60.5	77.0
D	6.5	7.0	7.5	9.5	10.0	10.5	11.0

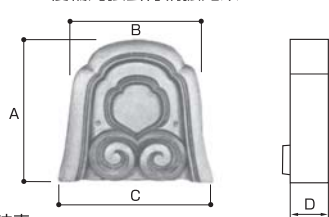
AW-J-1043 覆輪角張雲付降り鬼



各部分寸法表

	4寸下	5寸下	6寸下	7寸下	8寸下	9寸下	尺下
A	15.5	17.5	20.0	23.5	27.0	30.0	32.0
B	16.0	18.0	21.5	24.5	28.5	27.0	29.5
C	18.0	31.0	34.5	40.5	47.5	48.5	53.0
D	7.0	7.0	8.0	10.0	11.5	9.0	11.5

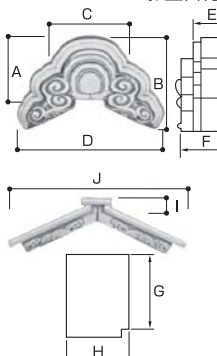
AW-J-1045 覆輪角張雲付柄振鬼(東)



各部分寸法表

	5寸	6寸	7寸	8寸
A	24.0	25.5	26.5	30.0
B	22.0	23.0	25.0	27.0
C	27.0	26.8	29.5	31.0
D	7.5	8.0	8.5	8.5

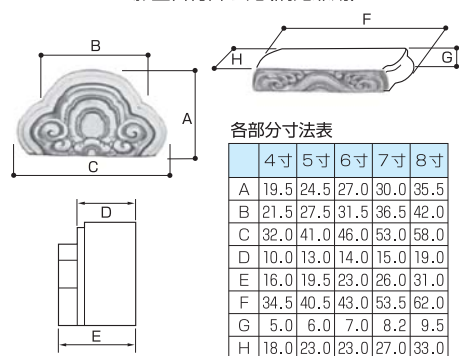
AW-J-1201 影盛台付跨鬼



各部分寸法表

	4寸	5寸	6寸	7寸	8寸
A	20.0	24.0	27.0	32.3	35.0
B	30.6	35.5	42.5	54.0	56.0
C	25.0	26.0	32.0	39.0	40.0
D	50.0	58.0	67.5	91.0	97.0
E	9.6	13.0	14.0	15.5	19.0
F	15.5	19.5	24.0	25.0	27.8
G	30.0	34.5	41.0	52.0	56.0
H	17.5	23.7	27.5	31.0	34.0
I	6.5	7.4	7.3	9.5	10.5
J	54.5	63.5	76.0	95.0	98.5

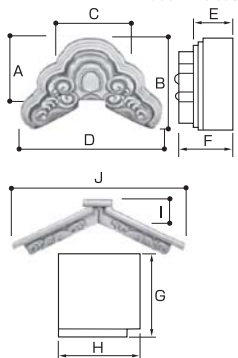
AW-J-1203 影盛台付降り鬼(隅鬼兼用)



各部分寸法表

	4寸	5寸	6寸	7寸	8寸
A	19.5	24.5	27.0	30.0	35.5
B	21.5	27.5	31.5	36.5	42.0
C	32.0	41.0	46.0	53.0	58.0
D	10.0	13.0	14.0	15.0	19.0
E	16.0	19.5	23.0	26.0	31.0
F	34.5	40.5	43.0	53.5	62.0
G	5.0	6.0	7.0	8.2	9.5
H	18.0	23.0	23.0	27.0	33.0

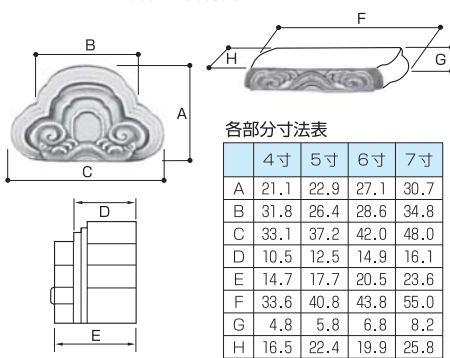
AW-J-1271 新影盛台付跨鬼



各部分寸法表

	4寸	5寸	6寸	7寸	8寸
A	21.0	23.9	26.7	29.5	33.0
B	31.0	34.5	39.5	47.5	52.6
C	23.4	26.2	28.8	35.5	38.5
D	50.0	54.0	63.5	79.5	91.5
E	11.0	12.5	14.6	16.2	17.5
F	16.9	20.0	22.8	23.1	25.8
G	29.6	33.5	38.6	48.6	55.0
H	16.9	24.1	22.5	24.0	28.5
I	6.5	6.5	9.0	9.8	9.8
J	54.2	60.7	71.0	88.5	92.0

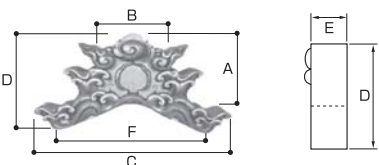
AW-J-1273 新影盛台付降り鬼



各部分寸法表

	4寸	5寸	6寸	7寸
A	21.1	22.9	27.1	30.7
B	31.8	26.4	28.6	34.8
C	33.1	37.2	42.0	48.0
D	10.5	12.5	14.9	16.1
E	14.7	17.7	20.5	23.6
F	33.6	40.8	43.8	55.0
G	4.8	5.8	6.8	8.2
H	16.5	22.4	19.9	25.8

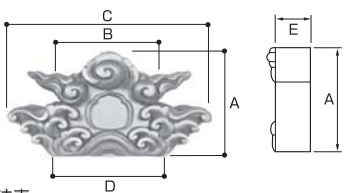
AW-J-1402 立浪丸立鬼



各部分寸法表

	4寸	5寸	6寸	7寸	8寸三ツ切	9寸三ツ切	尺三ツ切	尺1寸三ツ切
A	17.0	22.5	24.0	26.0	31.0	35.0	38.0	42.0
B	16.0	22.5	25.0	28.5	27.0	29.0	31.5	36.5
C	48.5	66.0	68.5	79.0	102	118	126	134
D	25.0	31.0	34.0	38.0	51.0	54.0	64.0	72.0
E	6.5	7.1	10.0	11.0	12.3	13.6	14.5	14.0
F					84.0	90.0	99.0	110

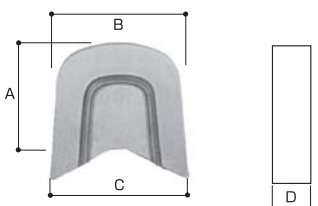
AW-J-1403 立浪降り鬼



各部分寸法表

	4寸	5寸	6寸	7寸	8寸	9寸
A	15.5	19.5	21.5	25.0	29.0	32.0
B	15.0	18.0	21.0	24.0	26.0	29.0
C	30.0	36.0	42.0	48.0	55.0	58.0
D	18.0	21.0	24.0	26.0	30.0	32.0
E	6.5	8.0	9.5	10.0	12.0	13.0

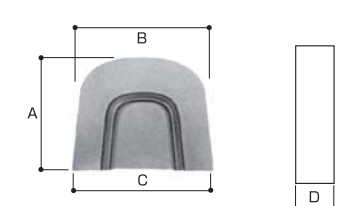
AW-J-1501 海津跨鬼



各部分寸法表

	3寸又	4寸又	5寸又	6寸又	7寸又	8寸又	9寸又
A	14.2	17.1	17.6	20.5	24.2	27.0	32.0
B	21.0	20.2	25.1	28.0	31.6	34.0	39.5
C	22.2	24.0	28.4	31.2	36.3	40.2	41.0
D	6.3	7.0	7.6	9.3	9.3	10.5	9.5

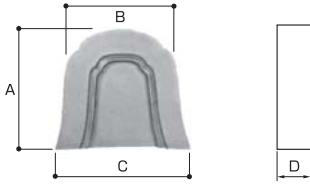
AW-J-1503 海津降り鬼



各部分寸法表

	3寸	4寸	5寸	6寸	7寸	8寸
A	14.2	18.0	20.4	22.8	24.7	28.1
B	20.5	22.0	24.0	26.2	29.7	30.6
C	21.5	25.7	27.2	29.6	34.4	34.7
D	6.0	6.6	7.5	7.7	8.5	9.1

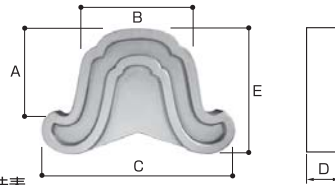
AW-J-1505 海津柄振鬼(東)



各部分寸法表

	5寸	6寸	7寸	8寸
A	24.0	25.0	26.5	30.0
B	22.0	23.5	24.8	27.0
C	26.9	26.8	30.0	32.0
D	7.5	8.0	8.8	9.5

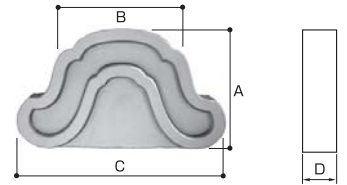
AW-J-1511 京海津(京風カイズ)跨鬼



各部分寸法表

	3寸	4寸	5寸	6寸	7寸	8寸	9寸
A	15.0	16.5	18.3	21.4	24.2	27.5	30.5
B	18.5	21.0	23.0	23.5	26.5	28.5	29.0
C	28.0	31.0	37.6	39.5	45.4	50.5	52.0
D	5.0	6.5	6.5	7.0	7.0	7.5	9.0
E	18.0	20.0	22.3	25.4	28.9	33.0	36.0

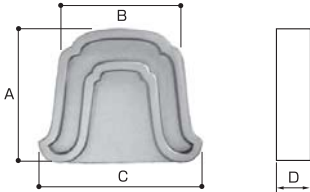
AW-J-1513 京海津(京風カイズ)降り鬼(隅鬼兼用)



各部分寸法表

	5寸	6寸	7寸	8寸
A	18.5	21.2	24.2	27.0
B	21.2	22.5	22.5	27.0
C	32.5	37.5	37.5	44.3
D	6.2	7.2	7.8	8.5

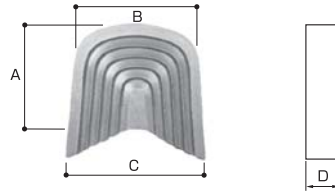
AW-J-1515 京海津(京風カイズ)柄振鬼(東)



各部分寸法表

	5寸	6寸	7寸	8寸
A	21.3	24.5	27.5	30.5
B	21.0	22.5	23.0	26.0
C	27.5	30.0	31.5	30.5
D	6.0	6.5	6.5	7.5

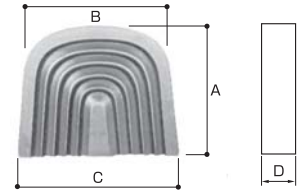
AW-J-1521 旭海津跨鬼



各部分寸法表

	3寸	4寸	5寸	6寸	7寸	8寸	9寸
A	14.2	16.5	19.0	21.0	23.7	27.5	32.0
B	21.0	24.0	26.0	28.0	28.3	30.5	39.5
C	22.2	27.8	29.7	31.0	31.8	35.5	41.0
D	18.2	6.8	7.5	8.0	8.0	8.9	9.8

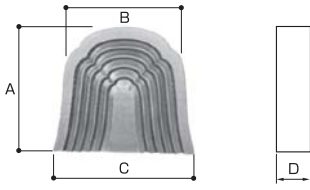
AW-J-1523 旭海津降り鬼



各部分寸法表

	3寸	4寸	5寸	6寸	7寸	8寸
A	14.2	17.5	20.0	22.6	25.0	27.0
B	20.5	20.5	23.0	26.0	27.5	29.5
C	21.5	23.0	26.0	29.3	31.5	33.5
D	6.6	6.3	6.8	7.3	7.7	8.6

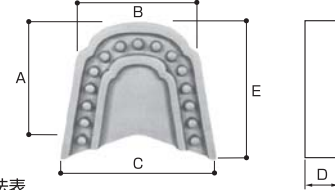
AW-J-1525 旭海津柄振鬼(東)



各部分寸法表

	5寸	6寸	7寸	8寸
A	24.2	24.5	26.5	30.0
B	21.2	23.0	24.5	27.5
C	27.6	26.5	29.5	32.0
D	7.5	7.5	7.5	9.5

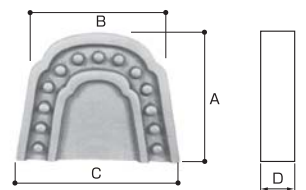
AW-J-2001 数珠掛跨鬼



各部分寸法表

	5寸	6寸	7寸	8寸	8寸
A	17.5	19.5	22.5	25.0	28.0
B	15.0	16.0	19.5	23.5	26.0
C	22.0	25.5	30.0	34.0	37.0
D	20.5	23.0	26.5	30.0	34.0
E	5.5	6.0	7.0	7.5	8.5

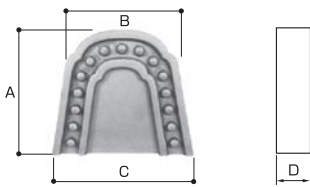
AW-J-2003 数珠掛降り鬼



各部分寸法表

	5寸	6寸	7寸	8寸	8寸
A	18.0	20.5	22.7	25.0	28.0
B	15.0	16.5	19.5	23.0	26.0
C	21.5	25.0	29.0	32.0	36.0
D	6.0	6.0	7.0	7.5	8.5

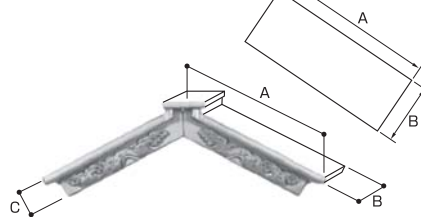
AW-J-2005 数珠掛柄振鬼(東)



各部分寸法表

	5寸	6寸	7寸	8寸
A	23.5	27.5	30.5	33.5
B	16.0	20.0	23.5	26.5
C	26.0	30.5	34.0	37.0
D	6.5	7.0	8.0	8.5

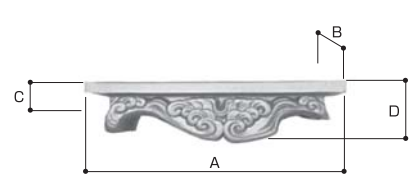
AW-JO-14 棟用鬼台



各部分寸法表

	6寸	7寸	8寸	9寸	8寸 三ツ切	9寸 三ツ切	尺 三ツ切
A	30.5	36.5	40.0	42.0	48.5	54.5	59.0
B	15.0	15.5	15.5	15.5	16.0	16.5	17.5
C	7.0	7.0	7.5	7.5	8.5	10.0	10.0

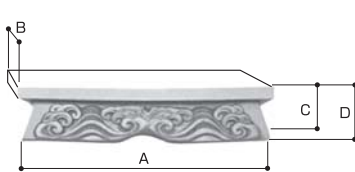
AW-JO-15 降り鬼用台



各部分寸法表

	5寸	6寸	7寸	8寸
A	37.5	41.5	45.5	48.5
B	14.5	14.5	15.0	15.5
C	5.0	5.0	7.5	7.5
D	10.0	10.0	12.0	12.0

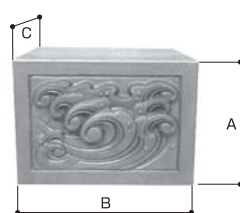
AW-JO-16 隅鬼用台



各部分寸法表

	5寸	6寸	7寸
A	37.5	41.5	46.0
B	14.5	14.5	15.5
C	6.0	7.0	7.0
D	7.5	8.5	8.5

AW-JO-17 柄振台



各部分寸法表

	6寸	7寸	8寸
A	18.0	21.0	24.0
B	26.0	29.5	33.0
C	14.5	16.5	17.0

※その他別注品は、その都度ご照会下さい。



耐気候性

耐熱・耐寒性 通気性 防水性

四季、朝夕の気温較差、高温多湿といった変化に富んだ日本では、瓦への高い性能が要求されます。家屋を守るために、気候変化による瓦へのダメージを予測し、性能向上に取り組んでまいりました。そのため、施工地域の気候・風土に左右されることなく、全国で多くの施工実績が見られるようになりました。また、かみ合わせの形状や施工工法の改良により、激しい風雨からの防水性、内部からの劣化を抑える通気性などが格段に向上し、その信頼感はますます高くなっています。

耐久性

耐震・耐圧性 堅牢性 耐火性

一般住宅においても瓦の寿命は約100年と言われます。その高い耐久性はJIS規格値を上回るレベルで、押さえ・引っぱりなどの耐圧性をはじめ、地震に対しても、軽量化と、引っかけ棧工法により従来にない安全性を発揮しています。

当然、不燃材ですので、耐火性は完全です。こうした耐久性の高さは長い年月で考えると、経済的なメリットも大きいと言えます。

10年保証

品確法

近年は、『住宅の品質確保の促進等に関する法律』（品確法）の制定により、屋根瓦の機能（特に耐風性、耐震性、防水性）の真価と、責任（10年保証）が問われる時代です。

昭和窯業株式会社は、こうした時代の要求にいち早く対応し、厳しい基準のもと、生産精度を高めながら、試験データの蓄積を重ねて瓦の機能をさらに充実させています。さらに、質の高い家づくりに、安心してご使用いただける瓦づくりに努めております。

JIS規格をはるかに超える、優れた性能

	平板瓦		いぶし瓦	
	当社値	JIS規格	当社値	JIS規格
吸水率	7%以下	12%以下	10~11%	15%以下
曲げ強度	2300N以上	1500N以上	2500N以上	1500N以上
寸法誤差	±1mm	±4mm	±1mm	±4mm



引張り試験

耐風圧性能試験でも実証 [源八いらか・JIS 53判防災・JIS 56判防災・四天王]

建築基準法告示1454（風速）及び、1458（構造）に示す規定の基準風速46m/sに合格し、またそれ以上の耐久力があることを確認しました。

（地上高さ10mの実験換算値です。）

※上記数値は耐風性能確認試験によって得られた実験値です。

実験データの詳細および、試験成績表をご利用の方は、お問い合わせ下さい。

人と環境にやさしい

21世紀のハウスデザインは、“自然回帰”が主流です。

家づくりにコストが重要なのは変わりません。しかしシックハウス症候群に象徴される機能追求型、コストダウン型の住環境は、住む人の健康を左右するほど社会問題化しています。

淡路のいぶし瓦・陶器瓦は、新生屋根材に比べ若干のコスト差はありますが、耐熱・耐寒、防水・耐酸性雨などの優れた性能を持つため耐久性は長く、長い目で見ればむしろメリットがあるとも言えます。当然、自然素材ですので、アルデヒド問題・ダイオキシン発生などにも無縁です。

視覚的にも土から生まれた瓦は、住む人、また周囲の人々の視線にもあたたかく、環境にやさしい素材です。21世紀のハウスデザインはこうした自然素材による家づくりが基準となってゆくと言われます。当社の製品はこうした人と環境にやさしい、最適な屋根材です。

■製品に関するお願い

- 天然原料の粘土を使った自然素材である焼成瓦特有の色ムラ・寸法誤差が発生する場合があります。
- 日焼けによる色あせや、ホコリの付着などによる色合いの変化が発生する場合がありますが、屋根瓦としての品質・性能および耐久性を損なうものではありません。
- 陶器瓦(釉薬瓦)は貫入(かんにゅう)と呼ばれる表面亀裂が発生する場合がありますが、これは陶器製品特有の釉薬表面層に発生する亀裂であり、本体生地までの亀裂ではなく、品質の劣化を伴うものではありません。
- 陶器瓦(釉薬瓦)には表面にピンホールと呼ばれる小さいへこみや粘土素地の露出が発生している場合があります。釉薬の気泡や粘土に含まれる有機物などが燃焼して発生するものですが、焼きものとして、また屋根材としての品質上の問題は一切ありません。
- いぶし瓦は粘土に含まれる鉄分が瓦表面にある場合、雨水により点状の赤錆が発生する場合がありますが、これは品質的な劣化ではなく、表面層での一時的な現象であり、拡大したり、また内部に進行するものではありません。
- カタログ製作時商品であり、改良のため、仕様・外観は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

■法定不燃材（建築基準法第2条9号及び建築省告示第1400）

H12/5/30より粘土瓦は不燃材である為、不燃材に係る大臣認定取得は必要ありません。

安全上の注意（必ずお守りください）

粘土瓦の施工には専門の工事が必要です。専門工事業者にご相談ください。工事に不備があると、落下・雨漏り等の原因になることがあります。

- 寒冷積雪地域あるいは強風地域では、特殊な工事を必要とする場合があります。こうした地域で粘土瓦を使う場合には、専門工事業者にご相談ください。
- 粘土瓦を使った屋根は、関連する工事標準仕様書に基づいて設計してください。特殊な設計を行う場合には、専門工事業者にご相談ください。
- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な事項なので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保管してください。
- 表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。
- 専門工事業者は、「瓦屋根標準設計・施工ガイドライン」を必ず参照してください。
(全瓦連・全陶連 平成13年度発行・JASS12 屋根工事 日本建築学会)

▲ 警告

- 屋根の上には乗らないでください。
落下してケガをするおそれがあります。

▲ 注意

- 瓦屋根の上には物を乗せないでください。
瓦屋根の上に物をのせると荷重による破損、器物の落下のおそれと雨漏りの原因になることがあります。
アンテナ・太陽熱温水器などの設置工事の場合には、必ず専門の工事業者に依頼してください。

※このパンフレットに記載されている情報及び写真は、著作権法で保護されております。
私的使用その他法律によって明示的に認められる範囲を超えて、これらの情報を無断使用することは、一切禁止します。

 **昭和三業株式会社**
日本工業規格認証取得

URL <http://www.showa-rooffile.co.jp> e-mail info@showa-rooffile.co.jp

本社	〒656-0304 兵庫県南あわじ市松帆古津路645	TEL.0799-36-2280	FAX.0799-36-3390
三重営業所	〒519-0103 三重県龜山市川合町上椎木1452-22	TEL.0595-83-3525	FAX.0595-83-3526
九州営業所	〒811-2413 福岡県糟屋郡篠栗町大字尾仲584-3	TEL.092-947-4437	FAX.092-947-4438
大分営業所	〒875-0034 大分県臼杵市板知屋1257-1	TEL.0972-63-0488	FAX.0972-63-0490
佐世保営業所	〒859-3702 長崎県東彼杵郡波佐見町湯無田郷950	TEL.0956-85-7827	FAX.0956-85-7871
香川営業所	〒762-0053 香川県坂出市西大浜北4-1-43	TEL.0877-44-3607	FAX.0877-45-9787
松山営業所	〒791-8036 愛媛県松山市高岡町47-1	TEL.089-974-8856	FAX.089-974-8857
工場	本社・三原・新島・西淡・松原		

<http://www.showa-rooffile.co.jp>